

K-RELEASE VOL.175

企業局情報通信

静岡県企業局
 ● 電話 054-221-2153
 ● F A X 054-251-5381
 発行 平成30年12月25日

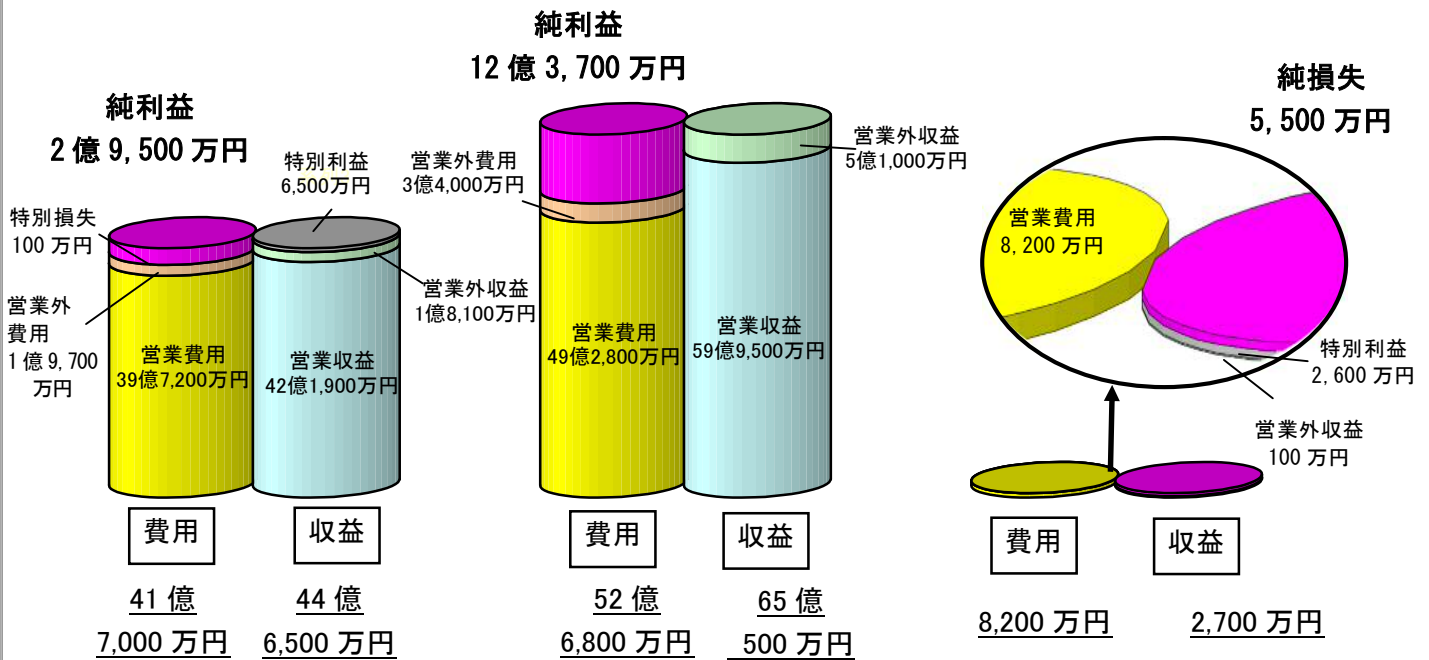
平成29年度決算の概要

…平成29年度損益計算書(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)…

工業用水道事業会計

水道事業会計

地域振興整備事業会計



工業用水道事業で2億9,500万円、水道事業で12億3,700万円の純利益(黒字)が生じました。これらは施設整備の借入金(企業債)の返済や将来の施設更新に使用します。

地域振興整備事業は、5,500万円の純損失(赤字)を生じましたが、これは全額翌年度に繰り越します。

なお、各事業会計はそれぞれ独立しており、地域振興整備事業の赤字が工業用水道事業及び水道事業に影響を与えることはありません。

営業費用とは…
 工業用水道事業や水道事業では施設の維持管理費用、地域振興整備事業では土地売却原価(H29はなし)や人件費が主なものです。

営業外費用とは…
 借入金の支払利息が主なものです。

特別損失とは…
 通常の経営に伴うもの以外の支出があった場合に計上します。

営業収益とは…
 工業用水道事業や水道事業では給水収益、地域振興整備事業では土地売却収益(H29はなし)が主なものです。

営業外収益とは…
 補助金等を収益化する長期前受金戻入が主なものです。

特別利益とは…
 通常の経営に伴うもの以外の収入があった場合に計上します。

1 工業用水道事業会計

	平成 29 年度	平成 28 年度	増 減	
			金額・水量	率
有収水量 (万m ³)	27,906	27,837	69	0.2%
総収益 (百万円)	4,465	4,351	114	2.6%
総費用 (百万円)	4,170	4,017	153	3.8%
純利益 (百万円)	295	334	△39	△11.7%

(注) 増減率は円単位で算出しているため、表の数値 (百万円単位) で算出したものと一致しない場合があります。

- ・総収益は、給水収益の増加等により、前年度比 2.6% 増となりました。
- ・総費用は、維持管理費の増加等により、前年度比 3.8% 増となりました。
- ・この結果、当年度純利益は 2 億 9 千 5 百万円で、前年度比 11.7% 減となりました。

2 水道事業会計

	平成 29 年度	平成 28 年度	増 減	
			金額・水量	率
有収水量 (万m ³)	7,899	7,934	△35	△0.4%
総収益 (百万円)	6,505	6,504	1	0.0%
総費用 (百万円)	5,268	5,380	△112	△2.1%
純利益 (百万円)	1,237	1,124	113	10.1%

(注) 増減率は円単位で算出しているため、表の数値 (百万円単位) で算出したものと一致しない場合があります。

- ・総収益は、前年度並みとなりました。
- ・総費用は、支払利息の減少等により、前年度比 2.1% 減となりました。
- ・この結果、当年度純利益は 12 億 3 千 7 百万円で、前年度比 10.1% 増となりました。

3 地域振興整備事業会計

	平成 29 年度	平成 28 年度	増 減	
			金額・区画数	率
分譲等区画数 (区画)	0	0	0	—
総収益 (百万円)	27	47	△20	△43.6%
総費用 (百万円)	82	64	18	26.5%
純利益 (百万円)	△55	△17	△38	△217.7%

(注) 増減率は円単位で算出しているため、表の数値 (百万円単位) で算出したものと一致しない場合があります。

- ・土地売却はなく、当年度純損失は 5 千 5 百万円となりました。

探検！「三方原」管路ウォーキングを開催しました



企業局の広報活動の一環として、11月17日（土）に浜松市北区内において、『探検！「三方原」管路ウォーキング』を開催しました。天候が心配されましたが、絶好のウォーキング日和となりました。

14名の方が参加され、企業局施設の説明を受けるとともに、工業用水の供給先の中日新聞社都田工場を見学しました。

出発

ウォーキングコース（往復約10km）

初
生
浄
水
場



普段入る機会のない初生浄水場を見学しました。参加者は説明を熱心に聞くとともに、積極的に質問をする等、知識を深めた様子でした。

管
路
上
を
ウ
ォ
ー
キ
ン
グ



笑顔で目的地の中日新聞社都田工場へ向かいました。コース途中の円筒分水口で集合写真も撮りました。

目的地

中
日
新
聞
社
都
田
工
場



工場見学の様子を新聞にいただきました。中日新聞社の皆様、誠にありがとうございました。



参加者の声

普段見学できない所を見ることができてとてもよかった。
※参加者アンケートで、9割以上の方から「満足」との回答をいただきました。

水道事業の業務状況(平成30年11月25日現在)

11月の使用水量は、前年度同期比で、榛南水道は100.4%と増加しましたが、駿豆水道は90.7%、遠州水道は97.9%と減少し、全体では96.9%となっています。(単位：千m³、%)

水道名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			11月分	累計	11月分	累計	累計
駿豆	当該年度	100	3,100	24,500	974	7,796	31.8%
	前年度同期	100	3,100	24,500	1,074	8,678	35.4%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	90.7%	89.8%	
榛南	当該年度	27	837	6,615	475	3,830	57.9%
	前年度同期	27	837	6,615	473	3,790	57.3%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	100.4%	101.1%	
遠州	当該年度	292	9,055	71,565	5,031	39,660	55.4%
	前年度同期	292	9,055	71,565	5,139	40,413	56.5%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	97.9%	98.1%	
合計	当該年度	419	12,992	102,680	6,480	51,286	49.9%
	前年度同期	419	12,992	102,680	6,686	52,881	51.5%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	96.9%	97.0%	

工業用水道事業の業務状況(平成30年11月25日現在)

11月の使用水量は、前年度同期比で、富士川工水は112.0%、湖西工水は109.3%と増加しましたが、柿田川工水は98.0%、東駿河湾工水は98.6%、静清工水は93.1%、中遠工水は97.1%、西遠工水は90.1%と減少し、全体では99.8%となっています。(単位：千m³、%)

工水名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			11月分	累計	11月分	累計	累計
柿田川	当該年度	100	3,100	24,500	2,892	23,620	96.4%
	前年度同期	100	3,100	24,500	2,952	24,088	98.3%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0	98.0	98.1	
富士川	当該年度	104	3,231	25,539	2,538	17,296	67.7%
	前年度同期	104	3,231	25,958	2,265	18,687	72.0%
	前年度同期比	100.0	100.0	98.4	112.0	92.6	
東駿河湾	当該年度	369	11,456	91,289	7,801	64,138	70.3%
	前年度同期	401	12,422	98,705	7,911	66,290	67.2%
	前年度同期比	92.2	92.2	92.5	98.6	96.8	
静清	当該年度	52	1,574	12,576	1,122	9,321	74.1%
	前年度同期	52	1,568	12,537	1,205	9,066	72.3%
	前年度同期比	100.4	100.4	100.3	93.1	102.8	
中遠	当該年度	43	1,316	10,490	493	4,131	39.4%
	前年度同期	44	1,358	10,636	508	3,896	36.6%
	前年度同期比	96.9	96.9	98.6	97.1	106.0	
西遠	当該年度	41	1,238	9,916	647	5,428	54.7%
	前年度同期	40	1,222	9,990	718	5,769	57.7%
	前年度同期比	101.3	101.3	99.3	90.1	94.1	
湖西	当該年度	17	510	4,081	320	2,482	60.8%
	前年度同期	17	510	4,081	293	2,395	58.7%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0	109.3	103.7	
合計	当該年度	726	22,425	178,391	15,813	126,416	70.9%
	前年度同期	758	23,411	186,407	15,852	130,191	69.8%
	前年度同期比	95.8	95.8	95.7	99.8	97.1	

* 基本水量：給水を受けようとする市町や使用者が申請し、企業局が決定した予定水量

* 使用水量：企業局が市町や使用者に供給した水量